

米山 忠俊 22

星野 義男・雪枝	20
堀川 正幸・美智子	25
今村 泉・光子	26

理事会

開催日時	平成16年3月30日(火) 18:30~
開催場所	三条ロイヤルホテル
出席者	山本 斎藤(正) 西山 羽賀 大橋 梨木 小林(繁) 山中 笹原 石川(勝) 渕岡 本間(建) 小林(満) 出席者13/14(委任状4)
協議事項	1. イラクの子供達に毛布を送る運動協力依頼の件 承認 次回例会で各会員に情報提供し個人での寄付を依頼 2. 報告事項 承認 ・坂爪会員3月末にて退会 ・国際大会参加者への日程の最終案内をする ・横田加代子さん4月より入会

4月6日例会：新入会員卓話 本間重満会員

4月13日例会：移動例会 社会奉仕事業「新潟オートリサイクルセンター」見学会

反省会 於三条ロイヤルホテル午後6時30~

4月20日例会：「ロータリー雑誌月間」

卓話「警察人生を振り返って」 前新潟県警察本部交通部長 渡辺 守様

4月27日例会：卓話「県央地域の経済・企業動向と課題」地域経済研究家 鈴木照司様

5月4日例会：休会 国民の休日

5月11日例会：地区協議会報告会

5月18日例会：クラブアッセンブリー(次年度)

5月25日例会：休会(国際大会と振り替え)

6月1日例会：家庭会合報告会

6月8日例会：クラブフォーラム(次年度)

6月15日例会：卓話予定

6月22日例会：今年度を振り返って

6月29日例会：会長幹事慰労会



Lend a Hand

会長／山本 賢
幹事／西山 斎
SAA／小林繁男

三条北ロータリークラブ週報

手を貸そう

例会日
2004. 3. 30
累計 No 844
当年 No 37

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原信一
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30~13:30
例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
TEL35-7160 FAX33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事：夜例会 点鐘午後7時 於三条ロイヤルホテル
卓話「麗しのカクテルで春ウララ」(有)美裕樹プロ代表取締役 梨木美裕樹様

出 席：本日の出席 60名中 41名
先々週の出席率 60名中 48名 80.00% (前年同期 83.05%)

先週のメークアップ：3月24日 三条RCへ 梨本清一さん

25日 加茂RCへ 中條耕二さん

27日 次年度第四分区会長幹事会(三条) 斎藤 正さん

29日 三条南RCへ 中條耕二さん

ゲ ス ト：(有)美裕樹プロ代表取締役 梨木美裕樹様

NBAバーレディースカクテルコンペティション全国大会初代優勝

第45回インターナショナルバーレディースカクテルコンペティション世界8位

他多数受賞

ビ ジ タ ー：(記帳)敬称略

三条RC 石橋育於、熊倉昌平、五十嵐晋三、斎藤弘文

三条南RC 馬場信彦、嘉瀬修、西巻克郎、天田匡、坂本洋司、草野恒輔
吉井正孝、星野健司

会長挨拶：山本 賢会長



今日はグルメブームが表す日本人の幼稚性について話したいと思います。

日本人は、食べることに非常に貪欲です。テレビをつけると、いずれかの局で食べ物の番組を放映しています。旅番組や、レポーター やタレントが食べ歩きをするものが多いですが、国内の飲食店や旅館ばかりか、海外にまで足をのばしています。また、雑誌にも必ずといってよいほど、食べ物についてのグラビアや、美味しいお店の情報が載っています。いわゆる

「飽食の時代」とか「グルメブーム」というのでしょうか、日本独特の現象といえます。

だいたい、日本の「グルメブーム」は異常なものに思えます。バブルが崩壊して景気が悪いと日本人は言うが、どこが景気が悪いのかと外国人は首を傾げています。

また、ある外交評論家は「本来、美食というのはセックスと同じような秘め事であって、ごく親しい人々との間だけで話題にすることである。人に自慢したり、吹聴することではあるまい。」と言ひ、また、「口腔に執着することを、心理学では『オーラル・フィクゼーション』というが、幼児がおしゃぶりや母親の乳首から離れることができないといったような、幼児的なことである。『グルメブーム』というのは、日本国民の多くが幼稚であることを示しているのだろう。」と鋭く観察しています。

美食は秘め事であるから楽しいものだと思います。食べるという行為は生理行為の一環だと言え、生理行為にあまり高い地位を与えるというのは、健全なことではありません。人生にはもっと大切なことがいくらでもあると思います。

私は料理の蘊蓄を語ったり、食べ方にまで口を挟むようなお店には行きたいと思いません。相手に不快な思いをさせることは、マナー違反です。

また、世間は「ラーメンブーム」ですが、私は愛情のこもった家で作るインスタントラーメンのほうがよっぽど美味しく感じます。美味しいとか美味しいくないというのには格差ではなく、作る人の心の気持ちやサービス、雰囲気によるものではないかと思います。店の気持ちそのものを食べているようなものです。

今、日本は外国からの輸入に頼っていて、食糧危機が叫ばれてきています。私達は今日一日食べれることに感謝するべきだと思います。

幹事報告： 西山幹事

・高橋三条市長より 市制70周年記念式典のご案内

日時 平成16年4月29日（木）午前10時～

会場 三条市中央公民館 大ホール

・地区R財団、米山奨学各委員長より 現況報告と年度末迄に目標達成のお願い

・4／3（土）のローターアクトクラブ主催の「五十嵐川クリーン」に参加をお願いします。

集合6：50 開始7：00

集合場所 一新橋たもと

参加者はマークアップ扱いとなります

委員会報告：

社会奉仕 4／3（土）「五十嵐川クリーン」参加のお願い

4／13（火）「新潟オートリサイクルセンター」見学会時間確認

ニコニコボックス： 30日現在累計 869,000円

会員の声： 追憶のふるさと 中條 耕二

私が鐵を職業としてスタートしてから50年を迎えた。品川の海岸にある鮫洲という自動車試験場で当時オート三輪の免許証を1回の試験で実地も学科もパスしてこの7月で50年経つ。しかも運の良いことに無事故無違反である。運とは良い習慣の積み重ねと言われているが、スピードも出していましたし、少しアルコールも入ったり、唯お巡りさんに捕まらなかっただけと思っている。

私にとって68歳という歳は何かに付け、50年という一つの区切りの時期というべきか、余談だが島倉千代子という歌手に出会ってから50年である。我が青春の遊び場であった浅草の小さなキャバレー・キャンドルで「この世の花」を聞いてから50年経った。今は彼女の「人生いろいろ」が好きだ。お互いに若かったが、目の前で18歳と16歳がビールを傾けたのも懐かしい思い出である。彼女は50周年記念パーティーを開催したと聞く。一流の歌い手はどこか違うが、波乱に満ちた人生は同じ様だ。

それから、昭和39年11月、カレーライスを昼食に食べにこいと誘われて入会したのがロータリークラブである。今から考えると、上手に先輩に騙されて40年になった。これも無事故無違反である。出席義務を全うした40年間、親のお陰で健康であったことに尽きるだけであるが、多くの先輩に出会い、友人に恵まれた。うまく騙されたり、上手に騙したりが人生かもしれない。それをいちいち気にしていては生きられない。唯人間の幅が広くなり、大局的なものをみる。職業のリーダー的存在の人達が組織をつくり、奉仕活動を実践するのであるから、リーダーシップのあり方の勉強ができ、自分の仕事に反映することもあり、入会して良かったと思っている。

人生には失敗や成功はつきものである。戦後、闇屋のような商売から立ち上がり、焼地と化した中から今日一部上場会社にのぼりつめた企業もあれば、なりそこねた企業もある。しかし、あの時あの人に会ったから今日成功した。あの時の出会いがあったから成功に導かれたと思いながらあとを振り返ると、成功・失敗は紙一重の運ではないか。そう考えるようになった。

少年時代から希望に満ちた人生をめざし、波乱と戦った人生航路は楽しい思い出だけにしたい。鐵の道の50年は八幡製鉄所が九州で官営として発足し、丁度今年で百周年にあたる。50年、100年で鐵という素材がようやく広く使用され開花してきたように思う昨今である。しかし鐵はかたい。未だに国家的な企業体のままである。この50年間生産量が500万トンから1億2000万トンに増えてだけである。流通も加工形態を入れただけである。しかし、グローバルな視点でみるとことだけは大きく変貌を遂げたようである。

4月のお祝い：

誕生日	結婚記念日		
会員	夫人		
梨木 建夫 2	早川 町子 1	落合 益夫・千鶴子 3	
今井 克義 10	柄沢 佑子 1	丸山 達夫・淑子 11	
白倉 昌夫 17	安田 夏江 5	佐藤 文夫・君子 15	
堀川 正幸 21	高橋 淳子 30	羽賀 一夫・美美子 19	